

宮の沢町内会
あるべき姿と求められる役割
**民主的・公正
公平・透明**

★ 広 報 ★ 宮の沢 ★

★お問合せ・ご意見・ご要望は……
総務部：松井近裕 011-664-9316
岡田栄一 011-661-1810
発行：宮の沢町内会
作成：総務部
札幌市西区宮の沢二条6-1-28
www.miyanosawa-chounaikai.com

縁 みやのさわ夏まつり・みやのさわ盆踊り

幅広く協力体制を整えて実行委員会が活動開始！！

深刻化する町内会活動の弱体化 地域コミュニティを守るためには

町内会への興味と関心が薄れ、加入率の減少が深刻化する中で現在の町内会が抱える課題として「役員の手不足」・「参加者の固定化と減少」・「住民の関心の低さ」が上位を占め、過去5年間で町内会の催しを止めた団体は25%あり、子供祭りや敬老会など住民が交流する行事の廃止が目立っています。

(道町連アンケート・北海道新聞より)

行事のマンネリ化、事業の内容 を見直し、地域課題・地域ニーズ に対応しているかを検討。

この間、地域防災活動と住民ネットワークをドッキングした組織づくりに取り組みながら希薄になっていく町内会組織の再生を図り、危険発生時の互助・共助の行動につながる地域づくりを目指してまいりました。

行事のマンネリ化や役員固定化が指摘される中、「地域の安心安全問題」・「高齢者の見守り」・「会員住民の交流」・「世代間の交流」など、日常生活環境を維持発展させるためには「地域住民の相互協力と参加」という基本に立ち返り、今まで以上に多くの地域の皆様の参加が必要とされています。

町内地域交流の最も規模の大きな夏まつりと盆踊りも、行事のあり方として何度も検討が行われてきた経緯があります。まつりイベントの担い手不足という現状を踏まえて、なんとしても地域コミュニティの交流を守るイベントとして実施、その活動を基礎に地域の安心安全、ゴミステーションの管理や見守りといった日常的な地域活動や地域交流の活性化につなげて行ければと考えています。

班長・区長・役員・協力員一体とな って「縁」と「絆」の町内会つくりへ！

地域住民の相互協力と自主的な活動をという形で「実行委員会」を立ち上げ、班長さん、協力員の皆さんの幅広いご協力を得ながら、地域の「縁」と「絆」に一歩でも近づけるよう知恵を出して準備しています。

みやのさわ夏まつり・盆踊り実行委員会

実行委員長：菅原(地域安全安心部長)

- 総務部門(会計含む)：菅原部長
- 会場運営部門(設営・管理・撤収)：岡田区長
- 出店運営部門：吉田部長
- イベント部門(ステージ企画・運営)：松倉部長
- 渉外部門(会場警備・交通整理・衛生管理)：砂子部長

札幌市、「町内会加入促進条例」制定へ

町内会を重要な地域コミュニティとして位置付けを明記

北海道新聞より

現在約2200ある市内の町内会・自治会の加入率は1978年の約93%をピークに低下し、今年1月時点で約71%と過去最低を更新。高齢化による役員の手不足、活動の縮小も深刻な問題となっている。行政だけではできない独居高齢者の見守りや生活道路の除排雪などを担う町内会を、人口減少時代に重要な力となる自治組織として位置付け、ゴミステーション管理や防犯活動だけでなく、災害時は安否確認や避難誘導なども担う重要な地域コミュニティとして位置付け。「地域住民の相互協力と自主的な活動、住民の価値観・自主性の尊重」を基本理念とし「世代や性別を問わず参加・協力しやすくし、地域のNPOや事業者等との連携」をポイントとして「町内会、市、企業等が一体となって活性化に取り組む」としている。

町内会行事の企画・運営・お手伝い… 協力員としてご参加ください。

※宮の沢町内会協力員制度

町内会では、仕事の都合などで役員として活動することは無理だけど、祭りや防災活動、見守り活動などに限定してご協力いただける皆さんのために「協力員制度」をスタート、6月現在19名の方々に登録いただき、いろいろな場面で活動していただいております。

ご協力、お手伝いいただける方、お気軽にご連絡ください。

(班長さん、区長、役員まで)

BOUSAI
防災

6/30(土)

土砂災害避難手順説明会

町内全域に拡大して実施されました。詳細は次号にて報告します。(地域安全安心部)

7/22(日)10時～14時

於：宮の沢会館駐車場 (雨天中止)

**みやのさわ
夏祭り
2018**



8/11(土)17時半～20時半

於：宮の沢会館駐車場 (雨天中止)

**みやのさわ
盆踊り
2018**



8/4(土)

七夕祭り



8/25(土)13時～20時

於：宮の沢ふれあい公園

第3回

**コンサウン
ふれあいフェスタ**

かわいらしい動物とお花でにっこり&温泉と食事



えこりん村から丸駒温泉 楽しいバスツアー



当日は参加者の集まりも早く、青雲公園を8時20分に出発。恵庭の「花牧場」に立ち寄り、季節の花々を見学。ガーデン用品なども豊富にそろっており、定期的に野菜教室や庭造りの講習会も開催されているようです。

その後、約40haの敷地に広がる”えこりん村”へと進み、「みどりの牧場」エリアをトラクターに引かれた乗り物で一周20分くら

※写真はイメージです。



いのファームツアーを楽しみました。中では、羊のエサやり体験をしたり、犬が羊を追いかける放牧の様子などが見学され、



生後3か月くらいのアルパカの赤ちゃんがいてとても可愛かったです。「銀河庭園」は、この時期主役となるデルフィニウム、グラニウムなどの青い花をメインとした「青いサムシングブルー」がテーマとなっていました。

広々とした自然と、愛らしい動物や草花を後にしてバスは支笏湖畔丸駒温泉へと移動。支笏湖を眺めながら食事と入浴でゆったりと過ごしました。足元から湧き出る天然の露天風呂は、季節によって上下する支笏湖の水位によって深さが変わるとあって湯量が半分くらいでしたが、泉質が良くて体はぽかぽか、お天気も良くて楽しいバスツアーとなりました。(親睦交流部)



6/17(日)
宮の沢川散策路
夏の清掃活動に
31名が参加 (地域安全安支部)

6月17日、町内会有志、宏友会さんの協力を得て約30数名で清掃活動が行われました。朝8時から草刈り機を使って作業を始め、9時から



手作業で散策路の草取りと清掃作業に汗を流し、行き交う皆さんから「ご苦労さん」の掛け声を頂きながら順調に作業を実施。大型ごみ袋40袋以上の草を処理、夏場に向かって散策路の環境を整えました。参加された皆さん、宏友会の皆さんご協力ありがとうございました。

6/16(土)
青雲公園で
プレーパーク

6月16日(土)今年初めてのプレーパークを青雲公園で開催しました。天気にも恵まれ、子供と保護者約40名が参加してくれました。

◆協力して安全な地域を作ろう…◆
交通事故追放総決起大会

6月17日、西野小学校で約180名が参加して「西野・西町地区交通事故追放総決起大会」が開催されました。参加者全員で交通事故犠牲者へ黙とうを捧げた後、小学生代表による交通安全宣言が行われました。

一番人気は木工教室の「トンカチ広場」で、終了時間になっても作っている子もいました。お昼にカレーを食べ、最後はみんなで後片付けをしました。次回は9月30日にまつの木公園を予定。

- 地域福祉部**
- 6/13(木) /ルディックウォーキング
 - 6/28(木) 健康サロン「和み」
 - 6/30(土) 「胃がん・大腸がん」検診

札幌西IC・フル規格化早期建設要望書提出に伴う署名のお願い
区長・班長さんがお願いに回ります。
※「札幌西インターチェンジフル規格化建設期成会」

北1条宮の沢通り新幹線トンネル工事土砂搬出ダンプトラック運搬
■H30年6月～ 1日当り最大 約90台～約180台
■運行時間～ 9時頃～18時まで

■主な活動報告 (5月～6月)

- 5/ 1 宮丘公園パークゴルフ場整備
- 5/ 8 連町定期総会・懇親会
- 5/11 春の地域安全運動出動式
第1回夏祭り盆踊り実行委員会
- 5/13 宮の沢会館運営委員会4役会
- 5/18 西町地区夏祭り盆踊り実行委員会
- 5/19 区長会議・5月定例役員会
- 5/20 宮の沢会館運営委員会会計監査
- 5/24 第2回夏祭り盆踊り実行委員会
- 5/25 連町共同募金委員会総会
- 5/26 宮の沢会館運営委員会総会
親睦交流部プレーパーク七夕打合せ
- 5/31 西町地区社協・福まち全体会議
- 6/ 4 宮丘公園パークゴルフ場整備
- 6/ 5 パートナーシップ各町内会懇親会
連町女性部会
- 6/ 7 環境整備部ゴミステーション・防災打合せ
- 6/ 9 第3回夏祭り盆踊り実行委員会
- 6/10 よさこいソーラン給水手伝い
- 6/13 ノルディックウォーキング
- 6/13 手稲宮丘小開放図書館運営委員会
- 6/14 連町理事会
- 6/16 区長会議・6月定例役員会
プレーパーク
- 6/17 宮の沢川散策路草刈り・清掃
交通事故追放総決起大会
- 6/23 第4回夏祭り盆踊り実行委員会
- 6/26 バスツアー
- 6/28 健康サロン「和」
- 6/30 土砂災害避難手順説明会
胃がん検診

■行事予定 (7月1日～)

- 7/11 夏の交通安全早朝一斉街頭啓発
- 7/14 7月定例役員会
- 7/19 夏の交通安全旗の波啓発活動
- 7/20 夏の交通安全薄暮街頭啓発
- 7/22 みやのさわ夏まつり2018
- 8/ 4 七夕まつり